



非常に素敵な“非日常空間”

なんじゃもんじゃカフェ

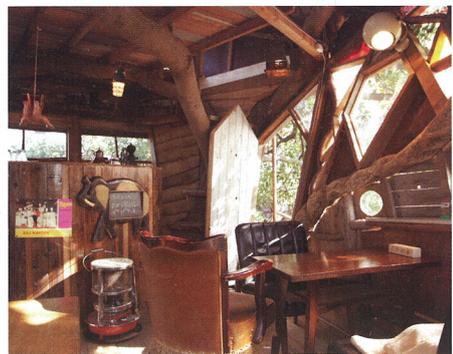
横浜

木の上に造られたこのカフェは、確かにかわいらしい空気感ですが、建物のコンセプトを聞けば「へんてこな感じ」なんだとか。室内に設置したばかりの小さなテレビに、これからは終日、ウディ・アレン監督のSF近未来コメディ映画『スリーパー』を流しっぱなしにしておきたいと言いますが、まさにそれが似合う空間というワケです。壁は木材の廃材や樹脂で固めたTシャツ生地などがツギハギされ、その継ぎ目から、葉っぱを付けたままの木の枝が壁から天井へ突き抜けていたりもします。さて、このカフェのある場所は、横浜駅から2km弱。かつて、こののどかな

地区の急斜面に広がる竹林の中に、1本だけ違う大木が立っていました。その大木の周囲を取り囲むように土地を拓き、昨年12月、シェアハウスが誕生。加えて、大木「なんじゃもんじゃの木」に、この10月、ツリーハウスが完成!! 普段は8人の住民の憩いの場で、週に2日だけカフェとなります。店長の立花佳奈子さんはシェアハウスの運営会社の社員であると同時に、この住民。小麦粉をこねてベーグルを焼き、牛のげんこつを何時間も煮込んでカレーを作り……。このカフェのウリはロケーションに限らず、立花さんのかなり本気な手作りメニューも非常に素敵です。



CAFE DATA



併設先 シェアハウス

建物の特徴 ツリーハウス

主なメニュー なんじゃもんじゃカレー900円、自家製ベーグルのピザ850円、ベーグルフレンチトースト750円、日替わりスイーツなど。ドリンクは、コーヒー500円、自家製ジンジャーエール550円、バナナミルク600円など

神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢東町5-55 営業・土12:00~17:30(営業する曜日は変更になる場合もある。また、雨や風の強い日は休み) reserve@nanjya.jp(予約受付) http://nanjya.jp/cafe(休業情報も掲載) ※TELなし

写真右下は、店長の立花さん。立花さんのイチオシはベーグルのフレンチトーストで、周りはサクサク、中まで染み込んでいて新触感。建物の外周にはテラス席もあり、見晴らしが最高です